



令和4年度 横浜市立神奈川小学校 入学のしおり



学校教育目標

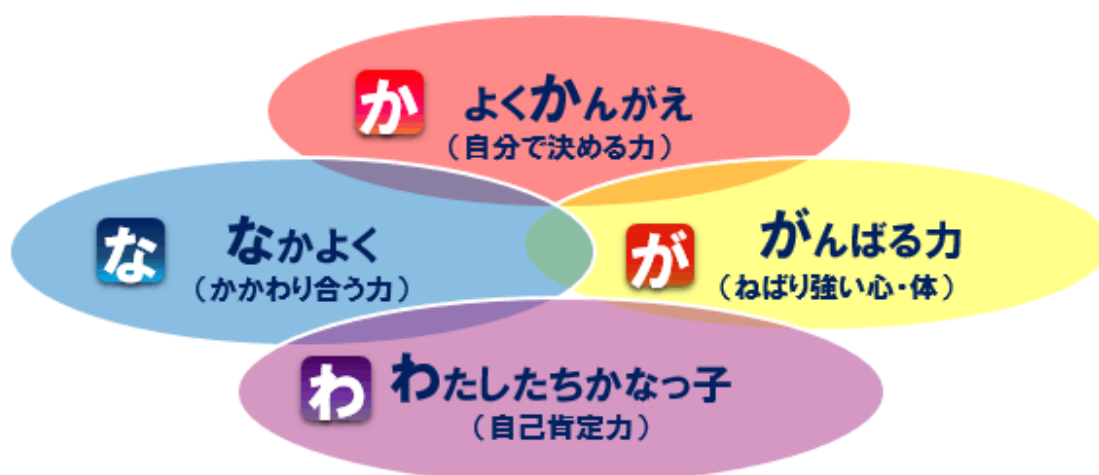
か・・・よく**か**んがえ
な・・・**な**かよく
が・・・**が**んばる
わ・・・**わ**たしたちかなっ子



目次

1. 学校教育目標	1
2. 学校概要	2
3. 1年生の生活について	
(1) スタートカリキュラム	3
(2) 1年生の一日	4
(3) 1年生の勉強	6
(4) 1年生の主な行事	8
(5) 楽しい学校生活を送るために	9
4. 1年生の学用品について	11
5. 保健・安全について	14
6. 通学について	16
7. 災害時等の緊急対応について	17
8. 学校納入金と学校給食費について	18
9. 『緊急メール配信システム』登録について	20
10. 教育相談について	21

1. 学校教育目標 (学校教育で育成を目指す資質・能力)



- 【か】 自らすすんで問題を見つけ、よく考えて判断して行動し、豊かに表現できる子どもを育てます。(知)
- 【な】 自分や他者のよさを認め合い、個性を發揮しながら他者と豊かにかかわり合う子どもを育てます。(徳)
- 【が】 自分の心と体に関心を持ち、すすんで健康保持に努めるとともに、体力の向上を目指す子どもを育てます。(体)
- 【わ】 自分が住む神奈川の「まち」について理解を深め、「まち」とともに育ち「まち」に貢献する子どもを育てます。(公)
多様な文化やひとの存在を理解し、視野を広げて共によりよく生きようとする子どもを育てます。(開)

□□□ 浦島丘中学校ブロック 9年間で育てたい子ども像 □□□

「人と人とのつながりを豊かにする社会性」、「課題解決能力」、「創造力と発信力」の3つの共通理解をもとに「ねばり強く社会を生き抜く子」の育成を目指す。

● 学校教育目標を実現するための具体的な取組

- 「生きて働く知」の育成
 - ・基礎的知識及び技能の定着とその活用、及び思考力・表現力の伸長
- 「豊かな心」の育成
 - ・体験学習の系統化 ・「ひと」と関わる教育の推進
- 「健やかな体」の育成
 - ・みんなで楽しめる運動実践の推進
- 開かれた学校づくりの推進
 - ・教育活動の積極的発信 ・学校運営協議会と連動した学校経営 ・地域社会との協働
- 接続教育機関との連携
 - ・幼稚園、保育園との学習交流・情報共有 ・浦島丘中学校との教育連携
- 自己肯定感を高める取組の推進
 - ・一人ひとりが必要感をもって学ぶ授業づくり ・目的意識を重視した特別活動
 - ・児童の存在感を踏まえた行事の見直し
- いじめを許さない風土づくり
 - ・児童支援専任を中心とした児童理解 ・教職員間での綿密な情報共有
 - ・全教育活動を通じた道徳心の育成

2. 学校概要

○創立

1875年（明治8年）創立

令和3年度現在で、創立146年目となる。

○児童数（令和4年1月末日）

男 164名 女 180名
計 344名

※5・6・7・8組とは、一人ひとりのお子さんの実態に合わせて、学習を進めていく学級です。

○学級数（令和3年度 1月現在）

1年	2年	3年	4年	5年	6年	5・6・7・8組
2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	4クラス

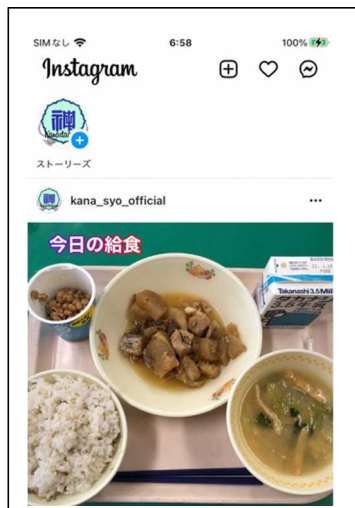
○学校の様子

神奈川小学校ホームページ

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kanagawa/>



神奈川小学校公式Instagram「カナスタグラム」



3. 1年生の生活について

(1) スタートカリキュラム

4月				
	第1週	第2週	第3週	第4週
1校時	なかよしタイム	なかよしタイム	わくわくタイム	わくわくタイム
2校時		わくわくタイム		わくわくタイム
3校時	なかよしタイム		ぐんぐんタイム	わくわくタイム
4校時		なかよしタイム	ぐんぐんタイム	

なかよしタイム：安心感をもち、新しい人間関係を築いていく時間

わくわくタイム：生活科を中心に主体的な学びをつくっていく時間

ぐんぐんタイム：興味関心をきっかけに教科等への学習に徐々に移行する時間

なかよしタイム・・・安心感をもち、新しい人間関係を築いていく時間

登校後は、朝の会の他に歌や手遊び、簡単なゲーム、本に親しむ活動などを行います。



じゃんけん列車

わくわくタイム・・・生活科を中心に主体的な学びをつくっていく時間

学校探検や校庭探検、生き物との触れ合いなど体験的な活動を行います。



アサガオを育てる

ぐんぐんタイム・・・興味関心をきっかけに、教科等への学習に徐々に移行する時間

体験的な活動から移行して、合科的・関連的に教科等の学習を行います。



表現遊び（体育）

(2) 1年生の一日



8:00~8:15 登校

集団登校したら友達や先生方とあいさつし
教室に入ります。



学習の準備

学習用具を机の中にしまいます。



8:45 なかよしタイム

朝の会では一日の
予定を確認します。



幼稚園や保育園でやった
手遊びなどをするよ。
グループ遊びは、たのしいよ!



10:20 キッズタイム

校庭、教室、図書室など自分の
好きな場所で、好きな遊びをします。



10:40 わくわくタイム

晴れの日には外で遊び、雨の日には本を
読んだり学校探検をしたりするよ!

ぐんぐんタイム



鉛筆を持って名前を書いたり、
教科書を読んだりするよ！

12:15 給食



給食当番は、白衣を着て配膳します。
食事時間は20分程度です。

※食物アレルギーのあるお子さんは、必ずご相談ください。
書類をお持ちの方は速やかに
ご提出ください。

13:00 そうじ



ほうきでごみをはいたり、雑巾がけを
したりして、教室や廊下を掃除します。

13:15 帰りの支度・帰りの会



帰りの会では、一日の振り返りをし、
明日の予定を確認します。

13:30 下校



さようなら

通学路を守って帰ります。
入学後約1週間は学年の集団下校で、
解散場所までは教師と一緒に帰ります。

(3) 1年生の勉強 ～1年生では、こんなことを学習します～

こくご

進んで話す、聞く、書く、読む態度を育てます。

- ・ 自分の体験したことを話したり、先生や友達の話の聞いたりします。
- ・ 伝えたいことを書いたり、観察したことを文や絵に表したりします。
- ・ 昔話や童話などを聞きます。絵や写真を見て想像を膨らませながら読んだり、自分の読みたい本を探して読んだりします。

さんすう

具体物を用いた活動を通し、数・量の大きさ・図形についての感覚を豊かにし、数量やその関係を表したり、読み取ったりできるようにします。

- ・ 身の回りのものの数を数えたり、数の大小を比較したりします。
- ・ 繰り上がりのあるたし算、ひき算を学習します。
- ・ ものの長さ、広さ、水のかさを比べます。
- ・ 積み木や箱などの立体で形遊びをしたり、三角や四角などの平面図形を使って、形づくりをしたりします。

せいかつ

自分と身近な人々やものとかかわりながら、自分のことや生活について考え自立への基礎を養います。

がっこうたんけん

学校探検を通して、学校で働く人や友達とのかかわりを深め、楽しく、安心して生活できるようにします。

きせつとなかよし

四季折々の季節を感じ、その季節のものを使って、作ったり遊んだりします。

おおきなあれ わたしのはな

自分の植木鉢で、春から育てる花や秋から育てる花を栽培することで、植物の変化や成長を感じます。

おんがく

楽しく音楽にかかわり、豊かな情操を養います。

- ・ 歌ったり体を動かしたりして、音楽を体全体で楽しみます。
- ・ 楽器や、鍵盤ハーモニカなどを使って、リズムにのって表現します。
- ・ 楽曲の気分を感じ取りながら鑑賞をします。

ずがこうさく

描いたり、作ったりして自分なりに表現する喜びを味わい、豊かな情操を養います。

- ・ 材料をもとに感じたこと、想像したことを自分なりに絵や立体に表したり、つくりたいものをつくったりします。
- ・ 粘土・画用紙・クレパス、はさみ、のり、共同絵の具や身近材料を使います。
- ・ 自分や友達の作品から表し方のよさやおもしろさに気付き、鑑賞することに興味をもつようになります。

たいいく

きまりや活動を工夫しながら運動します。さまざまな動き方や体力を身につけます。

- ・ ルールを守って友だちと仲良く運動したり、安全に器具や用具を使っていろいろな動きをしたりします。
- ・ 多様な動きを通して、体を動かす楽しさを味わいます。
- ・ 固定遊具、跳び箱、マット、鉄棒などを使って運動します。
- ・ ボールを投げたり、けったりして、簡単なルールでゲームを行います。

どうとく

学校生活全体を通じて、道徳性を養います。

- ・ 週1時間の道徳の時間では、紙芝居や読み物資料などを使って、登場人物の行動や気持ちについて考え、自分の普段の行動を振り返ることで、道徳的な心情や判断力、実践意欲、態度を育てていきます。約束やきまり、善悪の判断、生命尊重、正直、親切、感謝の心について触れていきます。

とくべつかつどう（学級活動）

望ましい人間活動を築き、よりよい学級集団を目指します。

- ・ 学級活動の時間では、楽しい学校生活となるよう学級目標を決めたり、生活上の問題を解決したり、係の仕事を決めたりして活動します。活動を通して一人ひとりが個性を發揮し、集団生活に必要な自主性、協力、思いやりなどの態度を身につけます。

がいこくごかつどう（YICA）

外国語を通じてコミュニケーション能力の素地を養います。

- ・ 英語活動では、AET（英語活動講師）と一緒に、英語での簡単なあいさつや会話をしたり、歌やゲームを楽しんだりします。
- ・ 国際理解教室では、I U I（国際理解講師）が紹介する外国語の歌や遊びなどを通して、異文化に親しみます。

(4) 1年生の主な行事予定

	月	行 事
前期	4	入学式 新入生を迎える会 授業公開 懇談会 新体力テスト 定期健康診断(4~6月) 引き取り訓練
	5	個人面談
	6	開校・開港記念式 水泳学習(6月~7月) 授業公開
	7	夏休み(下旬ごろ~)
	8	夏休み(~下旬ごろ) 授業再開
	9	発育測定
	10	前期終業式
後期	10	後期始業式 かなっ子スポーツフェスティバル(運動会) 学年遠足
	11	授業公開
	12	かなっ子ミュージックフェスティバル(音楽会) 個人面談 冬休み(下旬ごろ~)
	1	冬休み(~上旬ごろ) 授業再開 発育測定
	2	授業公開 懇談会
	3	6年生を送る会 修了式

※あくまでも予定ですので、来年度の行事予定については、変更することがあります。ご了承ください。

※避難訓練は、火災、地震・津波、不審者侵入を想定して定期的に行っています。

※上記以外に1年生と6年生でペア活動があります。年間を通して交流を深め、協力したり相手を思いやったりできるようにする活動です。

(5) かなっ子のきまり～楽しい学校生活を送るために～



R3年度版

横浜市立神奈川小学校

<p>せいかつ 生活</p>	<p>○ろうかや階段は右側を静かに歩きましょう。 ○階段は、2年生は赤、1・3年生は緑、5・6年生は青を使いましょう。</p>
<p>も 持ちもの</p>	<p>○学習に必要なものは持ってこないようにしましょう。(必要のない文房具、お菓子、キーホルダー、マンガ、シール、カード、シャープペンシル、携帯電話など) ○学校では鉛筆と赤・青鉛筆(高学年:赤・青ボールペン可)を使いましょう。 ○はさみは、先生といっしょに使しましょう。</p>
<p>やす じかん 休み時間</p>	<p>【校庭】 ○コンクリートのところや朝礼台、また体育館のうらなど、グラウンドから見えないところでは遊ばないようにしましょう。 ○遊具の上や周りでは、おにごっこ・ボール遊びはせず、花だんの中は通らないようにしましょう。 ○ジャングルジムでは低学年はキッズタイム、高学年は昼休みに遊ぶことができます。 ○ボールをける遊びやバットを使った遊びはしないようにしましょう。 【ゴムチップ】 ○竹馬や一輪車は、ゴムチップで遊びましょう。なわとびをしてもよいです。 ○防災備蓄庫より手前で遊びましょう。 【中庭】 ○走ったりボールを使ったりしないでできる遊びをしましょう。 ○中庭はぬれているときは出ないようにしましょう。 【かな小池】 ○安全に気を付けて静かに自然観察をしましょう。 【体育館】 ○先生といっしょに遊びましょう。体育館倉庫の用具(ボール・フラフープ・ケンステップ)は、先生から借りてもよいです。 【教室】 ○教室か図書館で過ごしましょう。 ○ベランダ、屋上、図書館や昇降口、ろうか、階段では遊ばないようにしましょう。</p>
<p>とうげこう 登下校</p>	<p>○8時～8時15分の間に登校班で登校しましょう。 ○黄色いぼうしをかぶりましょう。 ○登下校のときは、決められた通学路を守って安全に気をつけて歩きましょう。 ○登校のちゅうで忘れ物を取りに帰らないようにしましょう。下校したらひとりで忘れ物を取りにこないようにしましょう。</p>
<p>ほうかご 放課後</p>	<p>○学校に自転車遊びに来たときは、ゴムチップの決まった場所(藤棚のあたりからならべて)に駐輪しましょう。 ○下校後、校庭に遊びに来たときは、4月～9月は5時まで、10月～3月は4時半まで遊ぶのをやめて、家に帰りましょう。 ○子どもだけでお金を使って遊ぶような場所にはいきません。</p>

保護者の皆様へ

○遅刻や早退をする場合は、保護者が必ず付き添ってください。

(遅刻の際は、職員に引き渡すようにしてください。早退のときは、教室までお迎えをお願いします。)

○児童が学校にいる時間(8:15~15:15頃)、仲木戸門は常時施錠されています。登下校などに使用しないようにしてください。

○欠席のときは、ミマモルメまたは電話でご連絡ください。(きょうだいは連絡帳での連絡も可)
体育を見学するときは、連絡帳でご連絡ください。

○学校から直接習い事には行かないようにしてください。

(どうしても直接行かなければならないときは保護者が迎えに来るようにしてください。)

○携帯電話を持たせないでください。

(どうしても持たせることが必要な場合は、担任にご相談ください。)

○児童だけで外出するときは、遊ぶ場所や帰宅時刻を約束し、守るようご指導ください。

また、児童だけで繁華街やゲームセンターなどのお金を使って遊ぶような場所に行かせないようにしてください。

○児童の深夜の外出は県条例によって禁じられています。

保護者が付き添っていても、特別の事情がある場合をのぞき、深夜に外出しないようにしてください。

4. 1年生の学用品について

すべての持ち物に、はっき
りと記名をお願いします。

●教科書（国語・算数・書写・生活・音楽・図画工作・道徳）・・・入学式に配布します。



一括購入していただくもの・・・入学式の日配布します	
こくごノート	145円
さんすうノート	145円
ファイルボックス	150円
連絡帳	100円
連絡帳袋	230円
探検バッグ	700円
算数ブロック	510円
歌集	400円
健康手帳	130円
計	2,510円

※鍵盤ハーモニカまたは吹き口（パイプ）の購入をご希望の場合は、入学後（秋頃）に申込用紙を配布します。

チェック	家庭で用意するもの
	1 黄色い帽子 取扱店：大口通り「つるや洋品店」 Tel (421-6641)
	2 ふで箱（箱形、鉛筆を入れる部屋があるもの、無地をおすすめします）
	3 えんぴつ（Bまたは2Bを5本・赤えんぴつを1本・無地をおすすめします）
	4 消しゴム（消しやすいもの）
	5 下じき（無地をおすすめします。）
	6 はさみ（キャップ付きのもの）
	7 ずこうクレヨン
	8 やわらかい色鉛筆（クーピー、パステックなど削らなくても使用できるもの、12色ぐらい）
	9 でんぷんのり（つぼタイプ）
	10 液体のり（スポンジキャップの内側にある中栓を外して持たせてください）
	11 セロテープ
	12 ボンド
	13 おりがみ（ジップ袋などに入れて持たせてください）
	14 防災頭巾・防災頭巾カバー（背もたれに付けられるもの）
	15 ハンカチ・ティッシュ
	16 週末に持ち帰るもの（体育着・上履き・白衣など）を入れる手提げ袋
	17 自由帳
	★18 道具箱（縦32cm×横23cm×高さ5cmぐらいのふたつきの箱）
	★19 体育着袋・体育着（白）・クォーターパンツ（紺）・赤白帽子
	★20 給食袋・予備のマスク・白衣帽子
	★21 ぞうきん2枚（清掃用、図工用）・ひも付き洗濯ばさみ2個
	★22 上履き・上履き袋（フックに掛けやすいもの）
	★23 図工用マット
	★24 雨傘

18～24の「★」は、次ページ以降に詳細が記載されているものです。

18 道具箱について・・・机の中に入れて引き出しとして使います。

【ふた】・・・持ち帰るものを入れます。

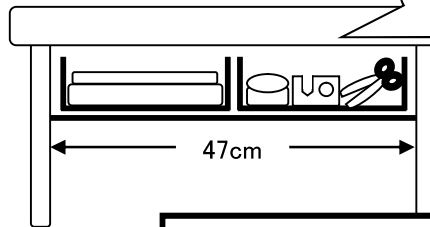
教科書・ノート・下敷き・筆箱

【箱】・・・道具類を入れます。

のり・はさみ・ボンド・セロテープ

おりがみ・図エクレヨン

やわらかい色鉛筆・ポケットティッシュ



大きすぎると入らないことがあります。
サイズをご確認ください。

道具箱の大きさの目安
縦32cm×横23cm×高さ5cm

19 体育着について・・・週の初めに持ってきて、週末に持ち帰ります。

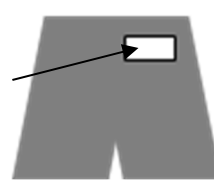
体育着袋（縦40cm×横35cmくらい）・・・外から見えるところに名前を書いてください。



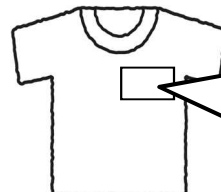
赤白帽子

ゴムの長さをご確認ください。

なまえ



体育着



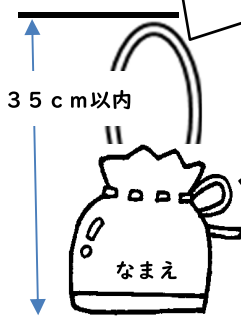
左胸につけてください。

かながわ
たろう

20 給食袋について・・・毎日持ち帰りますので、毎日清潔なものを持たせてください。

給食袋（縦20cm×横15cmくらい）・・・外から見えるところに名前を書いてください。

ひもの長さの目安は、袋から測って35cm以内です。
（机の横に引っかけたときに、下に引きずらない長さ）



なまえ

白衣帽子

※髪の毛が全て入るもの



手・口拭き用
タオルまたは
ハンカチ

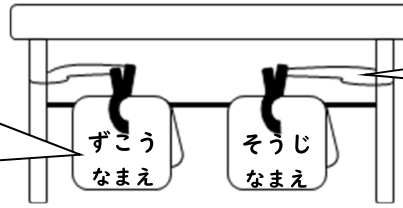


（予備のマスク）

○給食当番時には、学校で用意した白衣を順番で着用します。週末に自宅へ持ち帰り、洗濯・アイロンがけをして翌週のはじめに持たせてください。

2 1 雑巾について・・・机の足にひも付き洗濯ばさみで取り付けます。

ずこう用とそうじ用に使い分けられるよう、子どもの目で見てわかるよう工夫をお願いします。



ひもでつなげられるようにしてください。

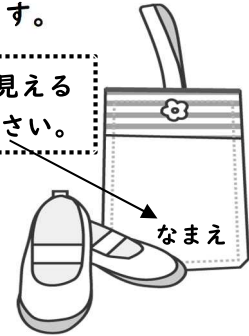
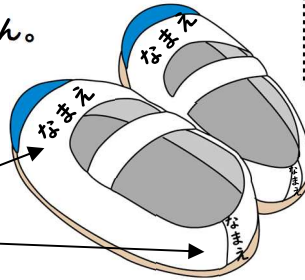
2 2 上履きについて・・・週の初めに持ってきて、週末に持ち帰ります。

白のバレシューズ

先端の色は何色でも構いません。

上履き入れも、外から見えるところに記名してください。

足の甲・かかとに名前を書いてください。

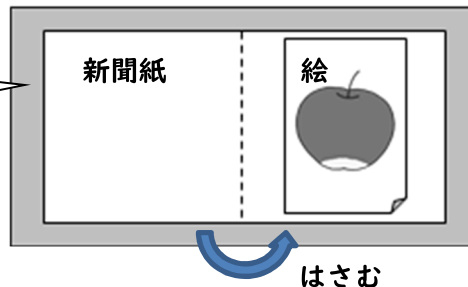


2 3 図工用マットについて・・・図工の時間に机の上に敷いて使ったり、絵をはさんだりします。

【作り方】レジャーシートと新聞紙（見開き2面分）またはそれに準じるものを1枚重ねて、周りをガムテープでとめます。

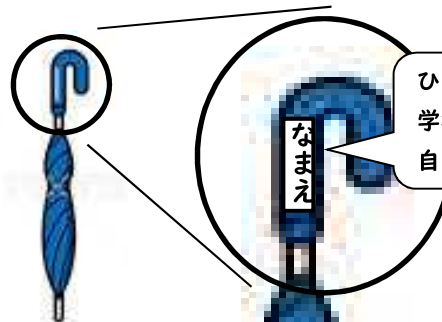
横80cm（ガムテープ含む）

ガムテープで補強。



縦55cm
（ガムテープ含む）

2 4 傘について



ひらがなで名前を書いてください。
学校では必ず閉じてから傘立てに入れます。
自分で閉じられるようにしましょう。

※持ち物は必ず記名してから持たせてください。

（教科書、ノート、連絡帳、自由帳は入学式翌日より使います。）

※入学式の際に、保護者用名札お渡しします。ご来校の際には、必ずご着用ください。卒業・転出時にご返却をお願いします。

5. 保健・安全について

1. 入学前の健康管理について

- (1) 就学時健康診断の結果、専門医に診ていただく必要があると言われた場合には、入学までに診察を受けられるようお勧めします。
- (2) 健康的な生活を送るため、よい習慣を身につけさせてください。
- ①規則正しい生活習慣（早寝、早起き、朝排便）
 - ②体を清潔にする習慣（手洗い、うがい、洗顔、歯みがきなど）
 - ③3回の食事をしっかりとる習慣（朝食を必ずとる、おやつを食べ過ぎない）
 - ④バランスの良い遊びの習慣（外遊び、TVゲームは時間を決める）

2. 入学後の健康管理について

お子さんが、健康で安全な学校生活を送ることができるように、学校では次のような調査や健康診断を行います。

(1) 児童保健調査票

お子さんの健康状態を知るうえで、大切な資料です。既往歴、緊急連絡先などをお書きいただき、入学式の日提出してください。健康診断や医療機関への搬送時に使用します。

(2) 定期健康診断（4月～6月）

発育測定、内科検診（結核検診）、眼科検診、歯科検診、耳鼻咽喉科検診、心臓検診、視力検査、聴力検査、尿検査など


(3) 健康手帳（130円）

6年間使用します。健康診断記録や出席停止報告などに利用し、学校と家庭を行き来する大切なノートです。（入学時に配布します）

(4) 学校伝染病

流行性耳下腺炎（おたふく）、水痘（みずぼうそう）、インフルエンザなどは欠席ではなく、「出席停止」という扱いになります。健康手帳の最後のページに、保護者の方が出席停止期間や医師の指示などを記入します。（医師の診断書等は必要ありません）

<健康手帳記入例>

学年	病名	治療期間 (出席停止期間)	指示された事項 医療機関名	サインまたは印	
				保護者	学校
1	インフルエンザ	2/5～2/10	指示された期間休養 すること 〇〇医院		

<出席停止期間の基準>

第二種	主な感染症名	出席停止期間の基準
	インフルエンザ	発症後5日経過し、かつ解熱後2日間
	百日咳	特有のせきが消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで
	麻疹	解熱後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風疹	発疹が消失するまで
	水痘	全ての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結膜熱	腫瘍症状消消退後2日経過まで

新型コロナウイルス感染症について

- ・毎日、マスクをつけて登校させてください。また予備のマスクをランドセルに入れておいてください
- ・毎朝、**体温測定**・**健康観察**をし、結果を「けんこうかんさつカード」に記入して学校へ持たせてください。
- ・児童が新型コロナウイルス感染症に感染、PCR検査を受ける、濃厚接触者となった場合、また同居家族がPCR検査を受ける場合は学校へ連絡してください。
- ・新型コロナ感染症、新型コロナ感染症の疑いまたは濃厚接触者と特定された場合による欠席は「出席停止」になります。

(5) 学校医・学校薬剤師の紹介

科	氏名	病院住所	電話番号
内科	川久保 嘉昭	反町3-18-2	321-2032
眼科	渡邊 善則	西神奈川2-5-5	488-5151
歯科	高橋 基彦	泉町14-8	324-7345
耳鼻咽喉科	阿部 俊彰	六角橋5-3-10	481-8976
学校薬剤師	檜村 雅子	本町16-1 滝の川薬局	451-0144

(6) 日本スポーツ振興センター（別紙参照）

(7) 食物アレルギー

給食では、除去食の対応をしています。（学校指定の様式での医師の指示書が必要です）

(8) その他

☆保健室では下着が汚れたときは、新品の下着を履き替えさせております。利用時は次の子どものために新しいものをお返しく下さい。

また、嘔吐し汚した服などは横浜市感染予防の指導により、洗わずに密封してそのまま持ち帰っていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。

6. 通学について

*登校班で集団登校しています。居住地区の地区委員から連絡がありますので、登校班をご確認ください。3月中旬を過ぎても連絡がない場合は、学校にお問い合わせください。
(学校045-441-5656)

*4月当初(入学から約1週間)、1年生は、下校方面ごとに分かれて下校します。
ランドセルの右側面にリボンをつけますのでご確認ください。

○各方面の解散場所は次の通りです。お迎えをお願いいたします。

①学童

- ・東神奈川学童クラブ…紫色リボン(昇降口前引き渡し)
- ・ワールドキッズクラブ…白色リボン(昇降口前引き渡し)

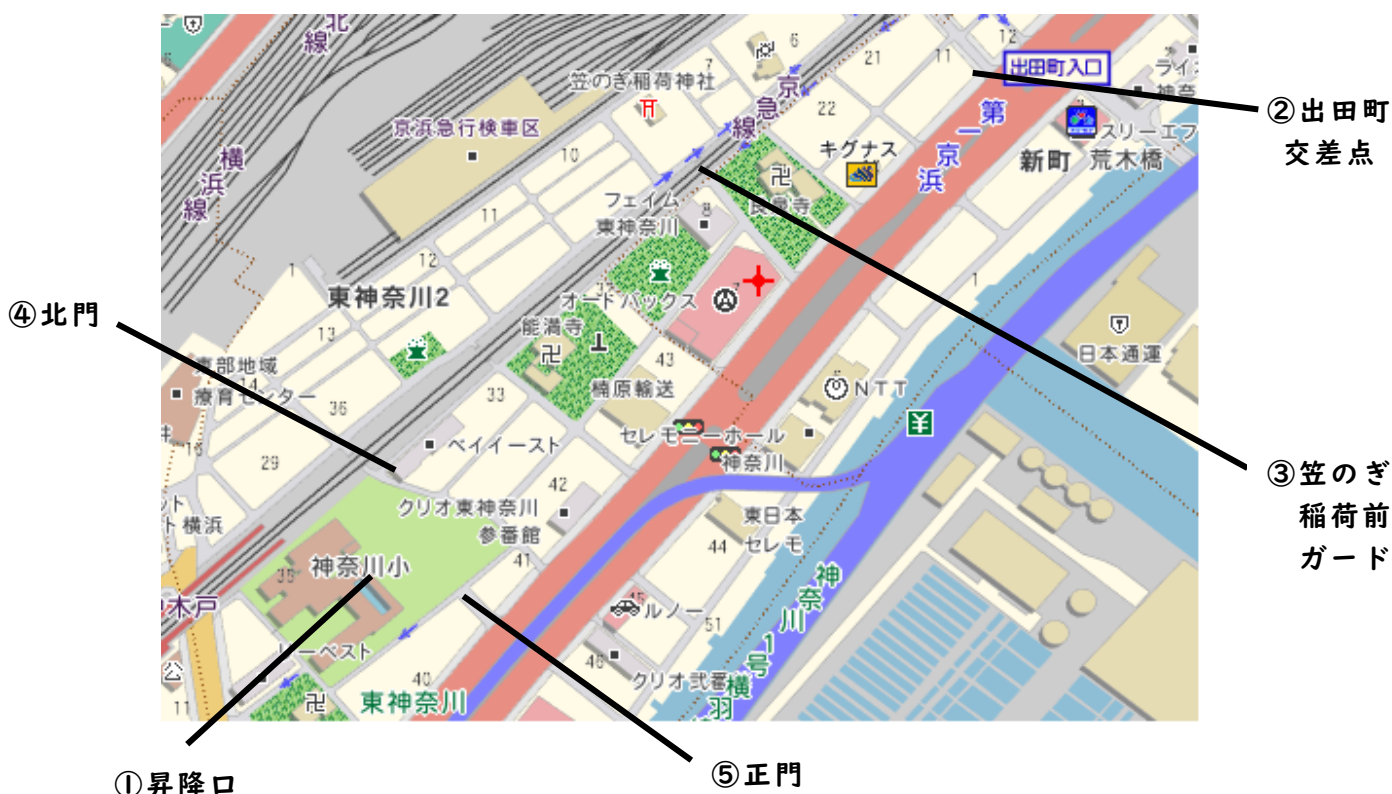
※上記以外の放課後保育施設に通所するお子さんがいらっしゃる時は、違う色のリボンを用意します。お申し出ください。

②新町2班、浦島町、新浦島町1・2丁目、西浜・西町…緑色リボン(出田町交差点解散)

③新町1班、亀住…赤色リボン(笠のぎ稲荷神社前ガード下解散)

④神明1・6班、稲荷、学区外…黄色リボン(北門解散)

⑤神明2・3・4・5班…水色リボン(正門解散)



*入学前にお子さんと通学路を歩き、お子さんが安全に安心して通学できるようにしてください。

*安全への配慮から、登下校中に忘れ物を取りに帰りません。

*遅刻や早退する場合は安全の配慮から保護者の送迎をお願いいたします。

7. 災害時等の緊急対応について

年度当初に次のようなプリントを配布いたします。よく見えるところに常に掲示し、表の通りに対応してくださるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。




保護者様

横浜市立神奈川小学校
校長 田名部 和美

家庭掲示用

災害時等の緊急対応について【保存最新版】

下の表の通りに対応してくださるよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

	地震	気象
	<p>◆大規模地震が発生し、①～③が、1つでも当てはまる時</p> <p>①震度5(強)以上 ②電話などの通信手段が使えない ③鉄道などの公共交通機関が使えない</p> <p>◆大規模地震「警戒宣言」発令時</p>	<p>◆「暴風警報」または「大雪警報」または「暴風雪警報」発表時</p> <p>◆「特別警報」発表時</p> <p>(警報の発表基準をはるかに超える現象に対して発表されるもの)</p>
<p>登校前</p> 	<p>登校させない。</p>	<p>◆午前6時の時点で神奈川県全域または東部に「暴風」「大雪」「暴風雪」警報のいずれかが発表されている時(継続も含む)は、登校させない。</p> <p>※全市一斉臨時休校となります</p>
<p>登校後</p> 	<p>保護者または代理人が学校に児童を引取りに行く。</p> <p>※引取りがあるまで、児童は学校で保護します。</p>	<p>下校時刻の変更や児童引渡などの緊急措置に対応する。</p> <p>※緊急措置がとられるときは、緊急メール配信サービス「ミマモルメ」で連絡いたします。</p>
<p>登下校中</p> 	<p>①近くの安全な場所に避難する。</p> <p>※集団下校訓練時にも確認・指導します。</p> <p>②学校と家で近い方に避難する。</p> <p>※家に大人がいないときは、学校に避難するよう指導します。</p>	

※各ご家庭では日頃より「警報」等の情報をテレビやラジオ等で収集するようにしていただくとともに、万一の時に備え、家族間の連絡が円滑に行われるよう事前に相談しておいてください。

※災害等により臨時休校になった場合も、原則として学校からの連絡はありません。このお知らせをご参照の上、ご判断ください。

※上記以外の災害及び事件等により、緊急に「児童引渡」を行う場合もあります。その場合は、「ミマモルメ」で連絡いたします。

8. 学校納入金と学校給食費について

- (1) 学年費 : ドリル・ワーク・図工材料費・理科実験用具等の個人持ちになるものを購入
(スポーツ振興センター掛金 1児童につき年額460円も含む)
(横浜市安全教育振興会 賛助会費 1世帯につき500円も含む)

学期ごとの納入額 (令和3年度)

1年生 … 前期 4,505円 後期 1,870円 合計6,375円

5678組 … 前期 1,910円 後期 1,540円 合計3,450円

(令和4年度分は新年度にお知らせします)

その他に必要な経費の内容や徴収金額については、臨時徴収金として、その都度お知らせします。

令和4年度から、1年生の一括購入品(2,510円)は学校納入金から引き落としをさせていただきます。

(2) PTA 会費

お子さん一人について年額4,400円(新年度については、PTA総会にて決定)

※PTA活動の詳細につきましては、入学説明会資料に同封されている「PTA活動のご案内」というプリントをご参照ください。

<納入方法>

- ・ゆうちょ銀行の口座から、自動振替により納入
- ・引き落とし月 6月・11月(年2回)一括納入(引落日は15日前後で設定します)。
- ・前期・後期の二期にわけて、まとめて指定の口座振替により納入していただきます。
- ・引き落としができなかった場合は、お子様を通して別途用紙にてお知らせいたします。
- ・引き落としができなかった場合は、再引き落とし日を設定し再引き落としします。
- ・再引き落としもできなかった場合は、学校に直接現金を持ってきていただきます。

<手続き>

- ゆうちょ銀行の口座をお持ちでない方は、口座の開設をお願いします。
(ゆうちょ銀行の通帳を現在お持ちの方は、その通帳をお使いいただけます。)
- ・新しく通帳を作られる方は、最寄りのゆうちょ銀行をご利用ください。
- ・口座を新規開設する方は、手続き時に身分証明書(健康保険証・免許証等)・印鑑が必要です。
- 「自動払込利用申込書」を入学式当日、受付に提出していただきます。
 - ・口座名義人は、保護者、児童本人のどちらでもかまいません。
 - ・正・副 同様にご記入ください。印影相違にご注意ください。
 - ・お子様1名につき、申込用紙が1枚必要です。ごきょうだいが本校に在籍している場合でも、提出が必要です。

(3) 学校給食費

学校給食費の会計処理は、「横浜市学校給食費の管理に関する条例」の制定により、公会計化されています。

そのため、横浜市内の小学校では納付先を学校でなく横浜市とし、口座振替による方法で納付をお願いします。

<納付方法>

- ① 表のとおり、5月期から3月期まで毎月4,600円を口座振替により納付していただきます。
- ② 口座振替日は、毎月29日（振替日が休日・休業日にあたる時は、翌営業日）です。
- ③ 残高不足で振替ができなかった場合は、再振替ができませんので、後日学校からお渡しする「納入通知書」により、金融機関またはコンビニで納付してください。
- ④ 口座振替手数料は横浜市が負担します。

<口座振替日> 2022年度予定

	振替日	金額(円)
5月期	5月30日(月)	4,600
6月期	6月29日(水)	4,600
7月期	7月29日(金)	4,600
8月期	8月29日(月)	4,600
9月期	9月29日(木)	4,600
10月期	10月31日(月)	4,600
11月期	11月29日(火)	4,600
12月期	12月29日(木)	4,600
1月期	1月30日(月)	4,600
2月期	2月28日(火)	4,600
3月期	3月29日(水)	4,600
合計	11回	50,600

<手続き>

口座のある金融機関の窓口で、お申し込みの手続きをしてください。

- ① 必要なもの : 通帳・届出印・「横浜市学校給食費口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」
(3枚複写式、学校にて配付)を金融機関へお持ちください。

- ② 手続き期間 : 2022年2月7日(月)から3月11日(金)まで

*3月14日以降でも手続きは可能ですが、その場合、最初の振替日(5月)に間に合わないことがあります。

この場合は、「納入通知書」(学校よりお渡し)により納付していただくことになります。

(上記<納付方法>③をご参照ください)

*本校にごきょうだいがいる場合でも、児童ひとりずつに口座振替の手続きが必要です。

*学年費と同じ口座を利用することもできますが、上記の手続きは必要です。

<その他>

- ① 詳細は別途配布の資料をご覧ください。
 - ・ 学校給食費 口座振替による納付のご案内（複写式）
（2枚目以降が「横浜市学校給食費口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」になっています。）
 - ・ 保護者の皆様へ ～学校給食費のお支払いについて～（ピンク色）
 - ・ 学校給食費について（A3半折）
- ② 手続き等ご不明な点がありましたら、下記へお問い合わせください。

横浜市教育委員会 健康教育課給食係

電話 045-671-3696 / 671-4159

- ③ 学校給食費や学用品費等を援助する制度（就学援助）については、入学後にお知らせをします。

9. 緊急メール配信サービス登録について

本校では、個人情報保護の観点から、緊急連絡網を作成していません。緊急メール配信サービスを利用して連絡を行います。令和2年度から東急セキュリティ株式会社の「キッズセキュリティ・ミマモルメ」を利用して配信します。

- ・ 就学時健診の際に配付してあります案内書（カラー印刷、「2022年度ご入学の皆様へ」と書かれたもの）をお読みになり、WEBサイトよりお申込みください。（申し込みをされないと学校からの緊急メールを受信できませんのでぜひ登録してください。利用料は無料です。）
- ・ 併設のサービスとして登下校メールサービスもあります。オプションになりますが、必要な方はお申込みください。
- ・ お子さんが欠席する際、欠席連絡もこちらのシステムを利用します。
- ・ 学年ごとに配信内容が異なることがあります。既にごきょうだいが本校に在籍している場合でも、1年生での登録をお願いいたします。
- ・ サービスの詳細については、学校では問い合わせの対応はしておりませんので、コールセンター（0570-081-300 平日 8:45～12:00、13:00～17:30）へお問い合わせください。

<緊急メール配信サービス（ミマモルメ）使用例>

- かなっ子スポーツフェスティバル（運動会）等の行事実施の可否についての連絡
- 体験学習・修学旅行の児童帰校時刻変更の連絡
- 電話で連絡がつかない場合のお子さんの体調不良によるお迎えのお願い
- 台風などの自然災害時の緊急対応の連絡
- 学校が臨時休業等になるときの連絡
- お子さんが体調不良等で学校を欠席する場合の、学校への連絡

など

10. 教育相談について

一つの学級に担任だけがかかわるのではなく、学年を担当する複数の教職員、専科担当教諭、児童支援専任教諭が、お子さんの支援をし、成長を支えています。

(1) 児童支援専任教諭

横浜市内の市立小学校では、各学校に1名、児童支援専任教諭がおります。学習面・行動面において心配な点があれば、相談の内容に応じて学級担任と連携を図りながら、お子さんの支援をしていきます。必要に応じて関係の機関との連携も図ります。

(2) 特別支援教育コーディネーター

「安心して豊かに生活したい」というお子さんの願いを大切に、持っている力を伸ばしていこうとする教育が特別支援教育です。一人一人に応じた支援内容、環境の充実を図ることを目的としています。

お子さんに合った環境や支援方法について、保護者とともに考えていきます。

(3) 学校カウンセラー

お子さんの話を聞いたり、保護者の方の相談をお受けしたりします。お子さんのことで心配なことや子育てをする上での悩みなど、カウンセリングの希望がありましたら、事前に電話(学校)で申し込みます。毎月の来校日は学校だよりに記載します。

(4) スクールソーシャルワーカー (SSW)

お子さんが生活の中で抱えている問題の解決を図る社会福祉の専門職です。お子さんが置かれた環境への働きかけや、関係機関等とのネットワークの構築など、多様な支援方法を用いて課題解決への対応を図っていきます。相談の希望がありましたら、事前に電話(学校)で申し込みます。毎月の来校日は学校だよりに記載します。

お子さんの安全・安心な学校生活のために、神奈川小学校
全教職員で協力して支援にあたります。
ご心配なことがありましたら、遠慮なくご連絡ください。

